

第1063回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合
指摘事項一覧

- 柏崎刈羽6号機大物搬入建屋の杭損傷要因の評価において、地震における損傷要因の網羅的な抽出の観点から、新潟中越沖地震当時の大物搬入建屋内における車両等重量物の有無、原子炉建屋と大物搬入建屋との取り合い部の損傷状況を踏まえた原子炉建屋からの影響について資料へ記載し内容の拡充を図ること。
- セメント改良土がモデル化されていない中越沖地震シミュレーション解析結果から推定されるせん断力に対して、3章のセメント改良土をモデル化した場合の「せん断力が3倍程度となる」という応力集中の結果を乗じた場合、せん断破壊が起こる程度のせん断力となることを考察の中で記載する等、実際に破断していることに対する説明性を向上させること。
- 地震による一般的な杭の損傷状況と照らし合わせ、今回の損傷の特異性に対する説明性を向上させること。
- P25, 26
地盤の特異な応答性状（液状化による地盤の変状、地盤の傾斜など不均一な状態に起因する特異な応答）が杭損傷要因に影響しているのかどうかより丁寧に説明すること。
具体的には、新潟中越沖地震当時、液状化が発生していない要因（サブドレン設備による地下水位低下）や水平成層地盤のモデルを仮定できる（埋戻土層がどのような広がりを持っているかや大物搬入建屋の位置関係等を整理すること）ことを資料に反映すること。
- 柏崎刈羽6号機大物搬入建屋の杭損傷に係る現地実施中の追加調査について、No.8 杭の追加の主筋破断箇所含め、必要に応じて調査結果を資料に反映し、説明性を補完すること。

以上